



【自主 敬愛 勇健】～生徒も教師も生き生きと活動する学校～

<第 58 回秋桜祭の様子から③> ～北中生の素敵な笑顔があふれる 2 日間でした～ (前号からの続きです)

■開祭式・閉祭式での生徒会役員の演出は、私だけでなく全校生徒も楽しみにしているものだと思います。昨年も楽しませてもらいましたが、今年も工夫を凝らした愉快的演出で秋桜祭を盛り上げてくれました。役員の皆さんは、それぞれアニメのキャラクターに扮して演技をしていましたが、ただその場にいるだけで会場を笑いの渦に包んでくれたキャラクターが一人いて、その姿がとても印象に残っています。開祭式から閉祭式まで一連のストーリーになるようなシナリオを考え、演じるのはとても難しく、大変なことだと思いますが、それをやり遂げてしまう役員の皆さんの力に感服してしまいました。来年はどんな演出をしてくれるのか、今から楽しみです。秋桜祭を成功させるために今まで全校の中心になって頑張ってくれた役員の皆さん、お疲れ様でした。皆さんのおかげで、一人一人が最高の笑顔で秋桜祭を終えることができました。本当にありがとうございました。

※役員の皆さんが演じていたアニメは私の好きな作品の一つです。観る度に深く考えさせてくれるので、何度観てもよいと思っています。演技をしている画像は、著作権に関わるので載せることはできませんでした。申し訳ありません。

■吹奏楽部の演奏は、いつ聴いても迫力があり、余韻が残ります。吹奏楽部はマーチングの大会にも出場するので、多くの曲を練習しなければならず、とても忙しかったと思いますが、それを感じさせない見事な演奏でした。吹奏楽部の皆さんの力量に感心しています。吹奏楽部は、秋桜祭の後に行われた長野県マーチングコンテストに参加し、11月に行われる関東大会への出場権を獲得しました。これからも練習が続いていきますが、ぜひ、自分たちの目標を達成してほしいと思います。

吹奏楽部の発表



演奏を盛り上げる仲間たち



※吹奏楽部の演奏では、私も場の雰囲気をも盛り上げようとリズムにのって踊りましたが、調子に乗りすぎてしまい、みっともない姿を皆さんにお見せしてしまったことを深く反省しています。

■コスモス大学の展示作品や学級・学年の展示作品には、作者である生徒の皆さんの努力した成果がよく表れていました。また、作品に込めた思いも伝わってきました。それぞれの展示作品には優劣をつけることはできませんが、「学校長特別賞」をあげたいと思う作品がたくさんありました。どの作品も生徒の皆さん一人一人が時間をかけて制作し、完成させたものです。ぜひ、自分の宝物として大切に保管してほしいと思います。毎年、展示している1年生の担任の肖像画は傑作ばかりです。どの作品も担任の特徴をよく捉えていて、吹き出してだしてしまうほど上手に仕上がっています。できれば、学級にずっと掲示しておいてほしいです。各学級で制作した「Big 新聞」も、学級の個性がよく表れていて、見応えがあります。学級の団結力や絆を象徴する応援旗として、3学期末まで大切に掲示しておいてほしいです。

※学級に展示してある絵を眺めていると、どうしても過去の失敗が蘇ってきてしまいます。前日の準備中に、掲示するために床に置いてあった生徒の作品を踏んづけてしまったという失敗です。ひたすら生徒たちに謝り続けました。

コス大の展示



学級展示



Big 新聞



■2日に分けて行ったステージ発表では、出演してくれた皆さんの学習の成果や今までの努力の成果がとてもよく表れていました。緊張を乗り越えて堂々と発表する皆さんの姿が深く印象に残っています。スピーチにおいては、和文での発表も英文での発表も、6名の皆さんの伝えたいことがはっきりと伝わってきました。福祉委員会ではクイズを交えて、参観している小学生に答えてもらうような発表を行ってくれました。小学生にも多くの笑顔が見られて、私も嬉しかったです。各学年からは、代表の皆さんが「宿泊学習」、「職場体験学習」「修学旅行・広島平和学習（生徒会長）」で学んだことを発表してくれました。分かりやすい内容であったので、小学生の「中学校へ早く入学して学びたい」という気持ちを十分に高めてくれたと思います。今年度の有志の皆さんの発表は「ダンス」と「少林寺拳法」でした。発表をしてくれた皆さんの演技は素晴らしく、感動を与えてくれました。ステージ発表で秋桜祭を盛り上げてくれた皆さん、ありがとうございました。

※時間的な制限はありますが、有志の皆さんの発表がもう少し多くあればいいなと思いました。優れた特技をもっている人はもっと多くいるはずです。人前で披露することで、自信がつき、特技にも磨きがかかると思います。可能であれば、小学生にも見せてあげたいです。

■丸子コスモス大学の修業式を秋桜祭の中で行いました。今までの活動の様子だけではなく、展示作品やステージでの発表、学習カードの内容から、どの講座も生徒の皆さん一人一人にとって、将来に生きる体験的な学びになったことを実感しています。楽しそうに活動している講師の先生方と生徒の皆さんの姿から元気と笑顔をもらうことができました。修業式でもお話ししましたが、生徒の皆さんにはコスモス大学で学んだことを、さらに自分で深く学んでいったり、地域の行事に積極的に参加して広く学んだりして、これからの社会を生き抜く力を身につけ、高めていってほしいと思っています。

お忙しい中にも関わらず、長い間、北中生を熱心にご指導いただきました講師の先生方には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

※講師の先生方の姿を見る度に「私も今の仕事が終わったら、地域の学校に貢献したい」という気持ちが強くなります。

■秋桜祭2日目に「青春の集い」（選抜チャレンジレー・青春の玉入れ・綱引き弾・みんなでジャンプ大縄跳び）を行いました。天気にも恵まれ、良好なグラウンドコンディションの中で行うことができました。生徒の皆さんの「走る・跳ぶ・投げる・引く」などの力に逞しさを感じると同時に、仲間に一生懸命に声援をしたり仲間と声を掛け合ったりしている姿に、北中生の「青春」を感じることができました。どの種目もチームで競い合いましたが、勝っても負けてしまっても、たくさんの笑顔が爽やかな雰囲気を生み出し、「青春の集い」を盛り上げていました。どの種目でも、感動する場面が多くあり、最高の「青春の集い」であったと思います。皆さん、お疲れ様でした。

※私がかつて勤めていた学校でも、文化祭の中で「大縄跳び」があり、担任が参加すると回数がプラスされるというルールがありました。練習の中で、体力がもたなかったの、自ら志願して縄を回す側に回りましたが、本番では1位を獲得することができ、全員で喜び合いました。とても懐かしい思い出です。

福祉委員会の発表



スピーチ発表



学年の発表



有志の発表



フラダンス講座



コス大修業式



花壇づくり講座



茶道講座



チャレンジレー



青春の玉入れ



みんなでジャンプ



綱引き弾



～秋桜祭シリーズ 終了～